

IV. 広報部会報告（部会長 松本 浩二）

1. 広報誌の発刊

今期は7,000部発行予定しています。
県内各市役所・役場・公民館などに配布予定です。

【考察】

団体の概要や年間の活動が紙面で確認でき、どのような団体で何をしているのか初めての方にも紹介しやすく活用しています。

2. 未来に残そう！ふるさとのきれいな川づくり推進事業（宮崎県環境管理課 委託事業）

- ①県内の河川流域で普及啓発のため水辺環境調査の実施
- ②令和5年度の水辺環境調査結果マップの作成（PDF版）
- ③水辺環境調査のパネル展の実施

多くの県民の方々が水辺環境について共通の知識を持ち、ふれあう機会や関心を高めるために、水辺環境調査パネル展を開催し、水辺環境調査パネルと水辺調査結果マップ、調査に参加した学校の水辺調査の様子や感想などを提示しました。

◆子どもたちを対象とした水環境保全に関する啓発イベントの実施

【オープニングイベント】

開催日時：令和5年度8月19日（土） 場 所：イオンモール宮崎 1階 レストランコート
午前中にみやざき犬による水質調査方法の紹介、午後より啓発イベント（川博士による水の不思議体験・水辺環境調査の体験・生生物標本の展示）

◆水辺環境調査パネル展示

ア) 延岡市立図書館

期 間：令和5年6月3日（土）～7月6日（木）

場 所：延岡市立図書館

イ) イオンモール宮崎

期 間 令和5年8月19日（土）～25日（金）

場 所：イオンモール宮崎

ウ) 宮崎県防災庁舎

期 間：令和5年9月1日（金）～9月15日（金）

場 所：宮崎県防災庁舎1階エントランスホール

エ) 宮交シティ

期 間：令和5年9月19日（火）～10月3日（火）

場 所：宮交シティ 東口エントランス

オ) 日南市立図書館

期 間：令和5年10月20日（金）～11月5日（日）

場 所：日南市立図書館 本館

④ ホームページ「ふるさとの水辺」の運営支援

水辺環境調査の情報発信 「ふるさとの水辺ホームページ」の更新。

現在、宮崎県の「みやざきの環境」ホームページ内にある「ふるさとの水辺ホームページ」の水質調査結果の令和5年度の追加・パネル展示の様子を掲載し更新しました。

【考察】

子どもたちが行った水辺調査の感想など、貴重な生の情報だと思っています。子ども目線からの川の環境観察が独特で、いろいろなことを気づかされます。水質調査で県内の川の状況も調査でき、子どもたちの学習にもなり、そして結果を発表し完結できる、とても良い取り組みでやりがいのある事業だと思っています。

3. 水辺のテーブルイベント

国交省（99 条委託）より河川協力団体として、水辺のテーブルイベントを実施しました。

ア) 第一回 オープニングイベント

ヨシ原を探検しよう

開催日 令和 5 年 7 月 16 日（日）
開催場所 大淀川天満橋上流 せせらぎ水路
大淀川親水公園の横のヨシ原を探索して
色々な生き物や植物を見つけました。

イ) 第二回 打ち水大作戦

ペットボトルロケットを飛ばそう

開催日 令和 5 年 7 月 28 日（金）
開催場所 天満橋下 せせらぎ水路付近
ペットボトルロケットを飛ばして打ち水して
温暖化防止活動しました。

ウ) 第三回 ウナギをつかんでみよう

開催日：令和 5 年 8 月 20 日（日）
場 所：天満橋下 小川
参加者数：子ども 41 人 大人 33 人
共催：宮崎内水面漁業協同組合
天満橋下の再生した小川で、
ウナギの放流とつかみ取り体験を行いました。

エ) 第四回 水鉄砲を作ろう

開催日時：令和 5 年 8 月 23 日（水）
場 所：せせらぎ水路
※中止になりました。



【考察】

川、河川敷で遊ぶことは、水に入るだけでなくいろいろなことができるということを提案して実践していると思います。このような企画を通じて川にくる子どもたちが増えてくれれば将来かわるような気がしています。

4. 宮崎の多自然川づくりの啓発活動（宮崎県建設技術推進機構 助成事業）

（公財）宮崎県建設技術推進機構 宮崎『ひと・まち・みらい』づくりに関する研究・活動等
助成事業の助成事業

宮崎の多自然川づくりの啓発活動を開催しました。

自然豊かで生物多様性に富み、潤いをもたらす良い川を次世代に受け渡すことを目的として、
宮崎市内の商業施設で多自然川づくりの啓発イベントを開催しました。

◆パネル展

実施期間：2023 年 12 月 8 日（金）～10 日（日） 会 場：宮交シティ 2 階 ガリバー広場
展示内容：前年度に実施された河道の砂州掘削と樹木伐採の代表事例のパネルを作成すると
ともに、宮崎市内の商業施設でこれまでの川づくり優良事例と比較してパネル展示を実施し
ました。

素敵な川のカレンダーの絵（子どもから宮崎県の身近な川の素晴らしさ・大切さ・楽しさを
テーマにした「素敵な川のカレンダーの絵」を募集して選定された 12 枚の絵）

また、今年度より大人の部門として「宮崎の素敵な川のカレンダーの写真」も掲載しました。
（一般から募集して選定された 12 枚の写真）

◆表彰式・啓発イベント

実施日：2023 年 12 月 8 日（土）
会 場：宮交シティ 2 階 ガリバー広場



内 容：カレンダーの絵として選定された方々の表彰式・杉尾代表によるミニ講演会・自然体験工作「ミニ地球づくり」を実施しました。

【考察】

昨年同様、子どもは川のカレンダー、大人への啓発活動として川の写真の選考を行いカレンダーを作成しました。もう少し子どもらしい絵の応募が増えてくれると嬉しいので、来年度は募集方法を工夫してみます。

5. ホームページの活用

今年度もイベントの告知・報告にホームページを積極的に活用しました。参加者の募集や、イベントの活動結果・結果報告などの告知を行っています。昨年同様「宮崎県自然豊かな水辺の工法研究会」では、募集からレポート採点結果閲覧までを、すべてホームページで行っています。

<2023年4月1日～2024年3月31日までのアクセス解析>

・アクセス総数：10,601件 ・訪問人数（ユニーク）：5,882名 ・ページビュー：29,310

※平均すると1名の方が約4.98ページ閲覧しています。

※平均滞在時間：2分07秒

【考察】

団体の告知はホームページが当然となりほぼ浸透しました。記事が多くなったので1名あたり4.98ページと閲覧される時間も多くなりました。また、水辺工法やイベントの参加募集などもGoogleフォームズなどを使用して事務作業の軽減を図って効率をすすめています。

6. みやざき川づくり交流会（国交省：河川水辺利活用支援他事業）

本団体は、大淀川下流域の河川協力団体として活動しています。その活動として、宮崎河川国道事務所と住民団体との連携・協働、防災や環境情報の収集、河川に対する住民の理解の促進を図るために、下記の業務と活動を行ないました。

◆みやざき川づくり交流会の運営補佐

宮崎河川国道事務所が住民団体との意見交換・情報共有を図る「みやざき川づくり交流会」の運営を補佐しています。今年度は、久しぶりに対面方式で開催されて、宮崎県南部で活動する河川住民団体と行政が、河川空間利用の有効利用事例について情報交換しました。

実施日：令和5年11月1日（水）

実施場所：宮崎河川国道事務所 別館3階会議室

参加団体：11団体

活動紹介団体

- ・自然塾「楽園里山」
- ・高鍋自然愛好会
- ・安久川クリーン会
- ・山崎川をきれいにする会



また、「宮崎川づくり交流会」のメンバーを、宮崎国道河川事務所ホームページに掲載して紹介していますが、今年度も住民団体紹介ページを制作して更新しました。

【考察】

宮崎川づくり交流会は、団体同士の意見交換の場として情報の共有ができる唯一の場所と実感しています。さまざま情報や他団体の活動を知ること、会議中に自然と横の連携がスムーズに生まれています。次年度もこの流れを続けて各団体の情報を発信していきます。

今年度の事業もすべて、とても充実した事業でした。

細やかな広報活動で活動内容を伝えていきたいと思えます。